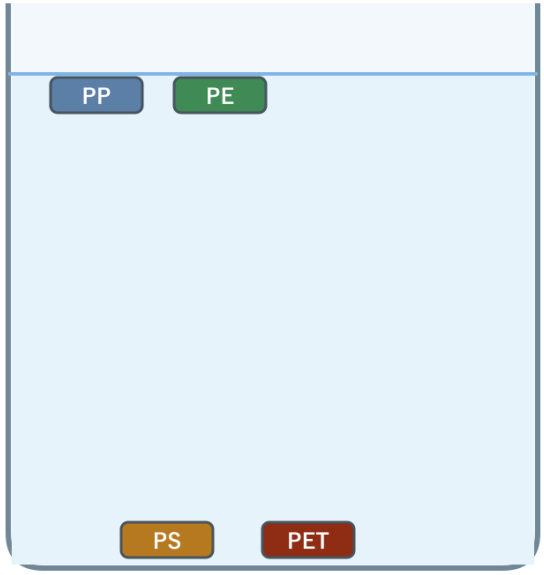
プラスチックの種類と性質

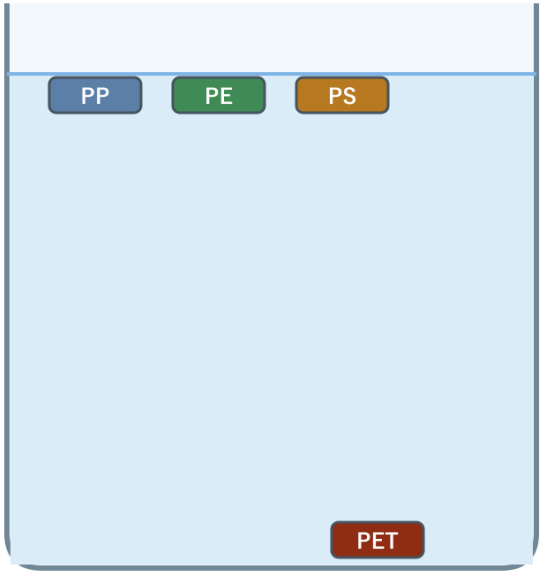
プラスチックの種類によって、性質はどう違うか

水と飽和食塩水に入れたときの浮き沈み



水

密度 約1.0 g/cm³



飽和食塩水

密度 約1.2 g/cm³

主なプラスチック

PP　ポリプロピレン

密度 約0.9 g/cm³

PE　ポリエチレン

密度 約0.92〜0.97 g/cm³

PS　ポリスチレン

密度 約1.05 g/cm³

PET　ポリエチレンテレフタラート

密度 約1.38 g/cm³

PS：水に沈み、食塩水に浮く

共通する性質：石油などから人工的につくられる有機物。軽く、さびず、くさりにくく、電気を通しにくく、加工しやすい。

種類によって密度などの性質が違うので、浮き沈みで見分けたり、用途に合わせて使い分けたりする。

密度はおよその値（製品によって違う）。小片の大きさ・位置は模式。燃やすと二酸化炭素などが出る。